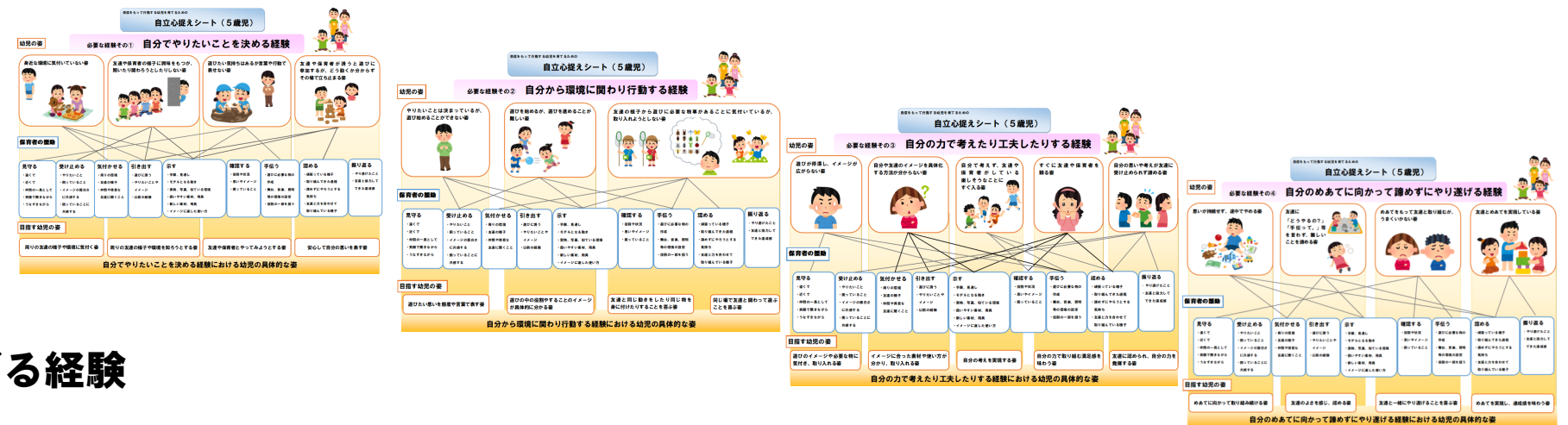


保育前

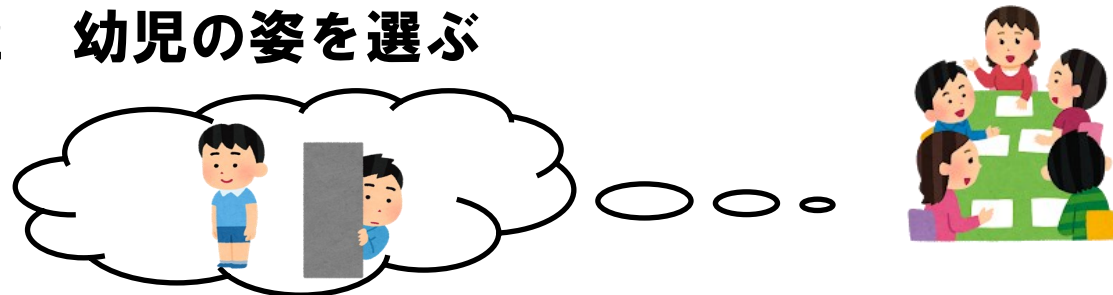
自立心捉えシート（5歳児）活用例ー保育者間ー

1 幼児に必要な経験を選ぶ

- 必要な経験その① 自分でやりたいことを決める経験
- 必要な経験その② 自分から環境に関わり行動する経験
- 必要な経験その③ 自分の力で考えたり工夫したりする経験
- 必要な経験その④ 自分のめあてに向かって諦めずにやり遂げる経験



2 幼児の姿を選ぶ



3 必要な援助の方法を確認する (実態に応じて援助の方法の数を増減する)



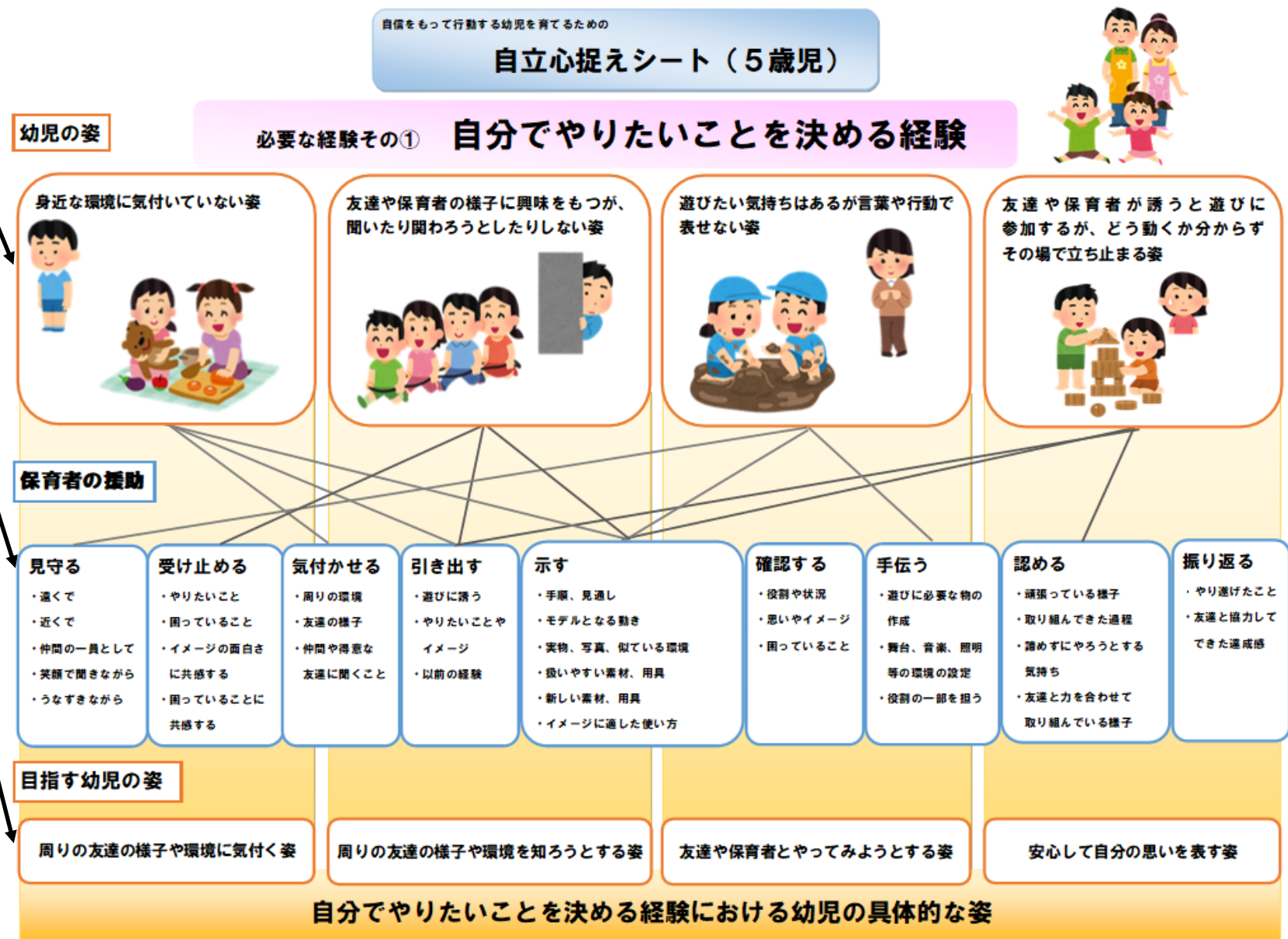
保育後

4 援助後の幼児の姿を振り返る



5 幼児に必要な経験や援助を見直す

- ・ 幼児の実態から捉えた必要な経験
- ・ 幼児の変容につながる援助の具体的な内容

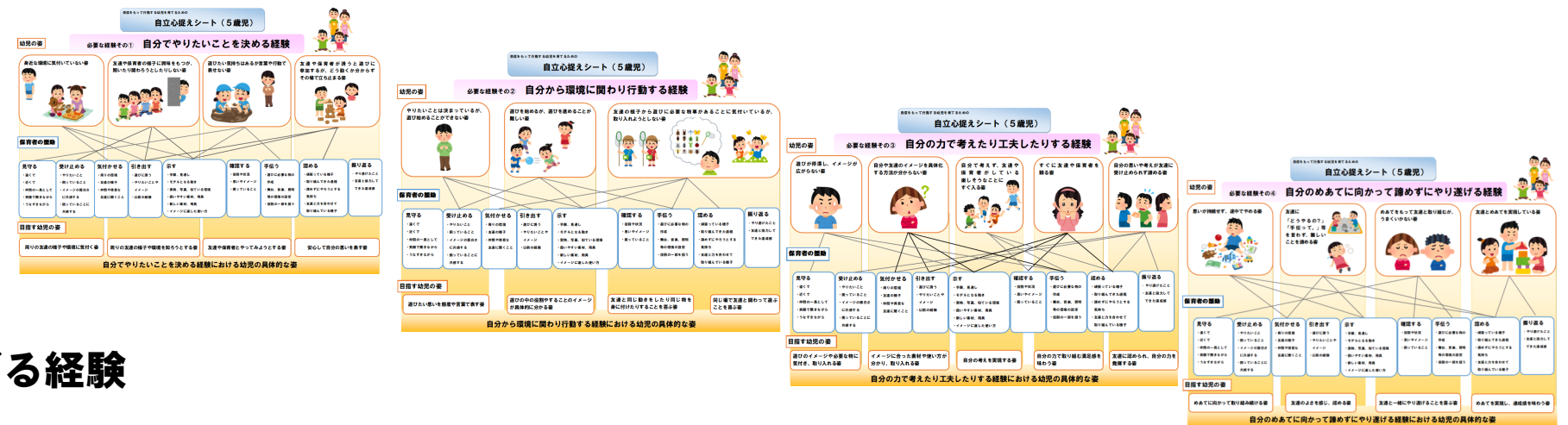


自立心捉えシート（5歳児）活用例ー保育者と小学校教員間ー

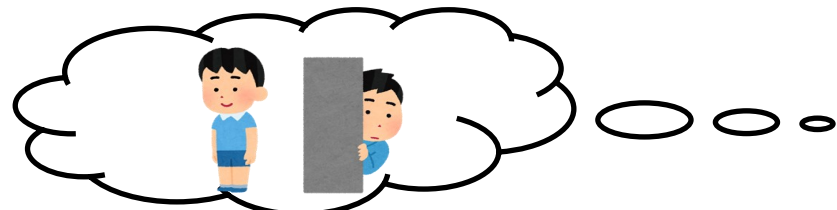
保育観察前

1 幼児に必要な経験を選ぶ

- 必要な経験その① 自分でやりたいことを決める経験
- 必要な経験その② 自分から環境に関わり行動する経験
- 必要な経験その③ 自分の力で考えたり工夫したりする経験
- 必要な経験その④ 自分のめあてに向かって諦めずにやり遂げる経験



2 幼児の姿を選ぶ



保育観察中

3 小学校教員が保育を見る視点として 自立心捉えシートを活用する



保育観察後

4 援助後の幼児の姿を共有する



5 協議会にて、幼児の経験や 保育者の援助について共有する

